まるごと!西日本

発行：(公財)オイスカ西日本研修センター　まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1
TEL(092)803-0311　FAX(092)803-0322
E-mail: oiscantc@oisca.org　検索　オイスカ西日本
第 659 号
平成 30 年 8･9 月号付録

←Facebook と Instagram に日頃の様子を更新中！
是非チェックお願いします！

公益財団法人オイスカ西日本支部幹事会開催

7 月 26 日、第 8 回目となる西日本支部幹事会（幹事：37 名）が電気ビル共創館にて開催されました。瓜生新会長（九州電力㈱代表取締役会長）指揮のもと、平成 29 年度事業報告、決算報告並びに平成 30 年度事業計画、予算について審議頂きました。参加された幹事の皆様からもオイスカ活動に対しての前向きな活発なご意見を頂き、活動に対する関心の高さがうかがえました。大きな課題として、活動を支える資金繰りに関し、会員増強並びにセンターで生産される農産物の流通拡大、また、福岡県内にとどまらず、九州一円での活動拡大が求められました。センターも 51 年目の活動に入り、益々活性化していきます。
皆様の変わらぬ応援、よろしくお願いします。

（廣瀬所長）

西日本幹事会の様子

こらぼら Q でん米作りプロジェクト
田んぼの草取り、野菜の収穫体験プログラム

7 月 21 日（土）、今年で3年目を迎える「こらぼら Q でん米作りプロジェクト」の夏のイベント、田んぼの草取りと野菜の収穫体験プログラムが、一般参加者、ボランティアも含めて 80 名近い参加者で、盛大に開催されました。

今年は例年以上の猛暑ということで、熱中症対策も含めて万全の態勢で臨みましたが、こちらの心配をよそに、参加者の皆さんは田んぼに入って歩く作業でも、田んぼに吹く心地よい風や稲の匂いなどかぎながら、「なんて気持ちいいのでしょう」と喜びの声をあげていました。

収穫体験では、強い日差しが照り付ける中、もくもくとミニトマトや葉物野菜の収穫を行い、テント内に準備したスイカ（オイスカ産）にも大喜びで食べてもらう事ができました。

厳しい暑さの中ではありましたが、夏の味覚満載の楽しいイベントになりました。（豊田副所長）

こらぼら Q でん
収穫体験の風景

ご協力ありがとうございます！

（敬称略）

新入会：中村　治
アジア日本語学院
東　好男
瓜生　道明
鶴田　利夫

寄付金：
中野　悦子

☆新入会、随時募集中です！！

鬼木大明神　今月の一句

成功する者とそうでない者との分かれる所は、ほんの僅かな一歩の差なのだ！！
一歩先んじて進む者は成功し、一歩後れる者は失敗の危険にも遭遇する。
チャンスとみたら脇目もふらずに行動せよ！
思い切りのよい行動力、そして慎重な判断力、これが成功の秘訣だ！！

アテリナの「私に言わせて」

夏になると研修生達がいろんなイベントに参加をしています。交流会で人に合い緊張をしなくなりました。慣れてきた気がしました。日本語は 100%分かりませんが会話ぐらいは出来ます。
暑い中の作業に頑張っています。

8 月と 9 月の予定

【8月】

1 日（水）　学童保育スイミー収穫体験・交流会
2 日（木）　技能実習生ディックディック、ブルハン帰国
福岡農業高校合宿（～3 日）
東京国際大学インターン（～10 日）
5 日（日）　フリースクール玄海 20 周年記念式典
6 日（月）　千代小留守家庭子ども会つみ木広場
8 日（水）　有田太鼓合宿（～9 日）
9 日（木）　堤丘小留守家庭子ども会つみ木広場
11 日（土）　朝倉推進協議会役員会
12 日（日）　研修生ホームステイ（～14 日）
16 日（木）　佐賀ラブグリーンの翼（～20 日）
17 日（金）　板付小留守家庭子ども会つみ木広場
18 日（土）　田川飛翔塾交流会
20 日（月）　美和台小留守家庭子ども会つみ木広場
21 日（火）　南当仁小留守家庭子ども会つみ木広場
22 日（水）　舞鶴小留守家庭子ども会つみ木広場
24 日（金）　グリーンウェイブ朝倉水源の森実行委員会総会
25 日（土）　須恵町国際交流協会 BBQ 交流会
脇山お泊り会
26 日（日）　ふれあいの翼2018フィジーツアー（～31 日）
27 日（月）　佐賀県推進協議会幹事会

【9月】

8 日（土）　早良高校体育祭
13 日（木）　糸田町国際交流振興会交流会（～14 日）
19 日（水）　早良小学校交流会
20 日（木）　朝倉産業視察（～21 日）
22 日（土）　オーレック祭
29 日（土）　こらぼら Q でん稲刈り
30 日（日）　脇山校区運動会

福岡・マレーシア友好協会　ボーリング大会参加

7 月 14 日、同友好協会主催の在福岡のマレーシア人が 30 名ほどが集まり、博多のパピオボーリング場にて交流ボーリング大会に参加しました。オイスカからはムスさんとアマさん、そして技能研修生のラハマンさんが参加し、それぞれボーリング初心者で楽しいゲームとなりました。結果はご想像にお任せします。終了後、表彰式を兼ねて皆でランチを頂き、留学生との久しぶりのマレー語でおしゃべりが絶えませんでした。友好協会の皆様、ありがとうございました。

（廣瀬所長）

アトリエ木下写真展

写真展会場での記念撮影
（前列中央木下社長）

7 月 26 日（木）に研修生は天神で開催されているアトリエ木下の写真展に行って来ました。5 月に志免中央店で撮影をしてもらった写真や以前撮っていただいた写真を楽しく見学しました。研修生達は家族やフェイスブックにアップしようと写真を見ながら携帯電話で綺麗な写真を撮ってすぐ送りました。そして友達のメイクした顔写真と普段の顔を見比べ思わず写真を指し、「誰ですか。」と冗談を言っていました。アトリエ木下の社長さんはじめ、スタッフの皆には親切に案内していただきました。最後にみんなで記念写真を撮り社長さんとスタッフ全員でバス停まで見送ってもらい本当に感動しました。写真展での研修生の写真はこれから西日本研修センターに展示しますので研修センターへお越しの際はぜひご覧になって下さい。（タン）

早良小学校派遣授業

7 月 11 日に研修生 8 名が早良小学校 3 年生の総合学習の時間に交流させていただきました。授業で外国について調べていた学生がインドネシア語で挨拶をしてくれて驚きました。

学生たちは研修生の母国に興味津々で熱心に話をきいてくれました。紹介の後に「ミャンマーに象はいますか？」「スカーフ(イスラム教徒の女性)の色はいろいろありますか？」など様々な質問が飛び交いました。次に七夕の願い事を書いてみんなで飾りつけをしました。センターでも七夕をしたのですが、研修生達は母国語でびっしりと願い事を書いていました。今回はちゃんと日本語で書きました！！みんなの願い事が叶うといいですね。（園田）

タンダーさんによる
ミャンマーの紹介

短冊にお願い事をしました

田隈公民館バザー

7 月 1 日（日）、田隈公民館でバザー出店をしてきました。これは田隈地区での人権週間の初日に開催され、公民館内では人権に関する講演会などを行っていました。公民館前ではオイスカ以外に 5 団体などが出店し、不用品バザーや障がい者施設で作られた小物などが売られていました。

オイスカもこの行事に参加しており、今年はフィジーのニコさんと行ってきましたが、毎年オイスカの野菜を楽しみにして下さる人もいらっしゃいます。田隈校区では秋の文化祭でまたバザーをする予定です。（安東）

オイスカ集まれ！地球体験村

7 月 26 日（木）～28 日（土）までオイスカ「集まれ！地球体験村」が開村されました。今年も福岡市内外から 70 名の小中高校生が集まり、2 泊 3 日でオイスカ独自のプログラムで実施されました。

農村体験や川遊び、国際料理など研修生との交流もあり、がめの葉もち作り、ネイチャーゲーム、ボーイスカウトの工作、天文教室など外部からの講師も招いて盛りだくさんの内容でした。リピーターや兄弟での参加者も多く、毎年楽しみにしているとのことです。暑くて体調を壊した参加者もありましたが、無事に全員が閉村式まで活動できました。

今年も多くのご参加ありがとうございました。来年も実施予定ですので是非ご参加をお願いします。（安東）

サマーナイトフェスティバル

7 月 28 日（土）、脇山校区・オイスカサマーナイトフェスティバルが脇山小学校で行われました。台風接近中でしたが、雨に降られることもなく風が強い中、約 1,200 人が参加されました。

オイスカはカレーと焼きそば、ジュース、不用品バザーで出店しました。おかげ様でジュースや焼きそばは完売して、カレーも大盛況でした。

ステージでは、お田植舞やフラダンス、脇山保育園児、早良高校和太鼓部＆書道部などがそれぞれダンスなどを披露しました。研修生も地球体験村に参加した子供たちと 3 か国のダンスとパプアニューギニアの歌で盛り上げました。

最後の抽選会でも何人かは当たり、ジュース 1 ケースなどをもらっていました。今年も楽しくお祭りを終了することができました。（安東）

パプアニューギニアの歌を歌っている
子供達と研修生達

インド風カレーライス、焼きそば、ジュースなどを
売っている研修生達

地球体験村の参加者と
研修生の集合写真

研修生達が一所懸命
歌っている様子

体験農園だより

7 月上旬に起きた集中豪雨による被害で、畑の近くを流れる用水路が氾濫し、カボチャと体験農園の畑に大量の水が流れ込みました。

ちょうど研修生は、愛知県にあるオイスカ中部日本研修センターへの視察交流研修で外泊していた最中でしたので、残されたスタッフで必死になって豪雨後のカボチャの救出作業や排水作業を行いました。

救出されたカボチャは、冷蔵庫に保管されるまでに半分近くが腐ってしまい、もうすぐ収穫を迎えるところまできていたスイカの木も半分近くが枯れてしまいました。

それでも体験農園の野菜たちは何とか持ちこたえて、今でもナスやピーマン、トマトの実をならしています。
今回の豪雨では、福岡市内でも特にセンターのある脇山地区は被害が多く、センターの裏山だけでなくいろいろなところでがけ崩れがありました。

身近な所で起きた今回の被害に対し、今後どのように備えを進めていけばよいのか、改めて考える機会となりました。（豊田副所長）

豪雨により体験農園は池になりました。

研修の感想

佐賀県に本部がある、認定 NPO 法人地球市民の会スタッフの神崎涼子と申します。西日本センターで 7 月 10 日から 24 日まで、農業研修に参加させていただきました。農業の知識も経験もなく、あらゆることが初めてで、先生方や研修生たちにたくさん教えてもらう毎日でした。

母国を離れて日本で頑張る研修生たちを見て、目標を持つこと、それに向かって学び、経験を重ねることが大切だと感じました。また、オイスカの活動を知る中で、“国際協力とは何か”ということを改めて考える機会となりました。

私は今秋からミャンマーに赴任し、農業技術普及プロジェクトに携わる予定です。2 週間という短い期間でしたので、農業のほんの一部しか学べていませんが、今後も勉強を続け、現地の人たちの笑顔がたくさん見られるような活動をしていきたいと思っています。

夏のお忙しい時期にも関わらず研修を受け入れてくださり、大変お世話になりました。本当にありがとうございました！

紙芝居をしている神崎さん

赤坂公民館積み木広場

7 月 15 日、赤坂公民館で積み木広場を開催し、地域の子供たち約 30 名が遊びに来てくれました。センターからはベトナム研修生のタンさんやスタッフが参加しました。間伐材から作ったたくさんの積み木を子供たちの身体に乗せていく“積み木シャワー”でスタートし、約2時間、みんな思い思いの作品を作っていました。積み木の形は3種類だけなのですが、お城や船などを次々と作り上げていて、子供の発想力は無限大だなぁと感じました。間伐についてのオイスカオリジナル紙芝居もみんな興味津々に聞いてくれました！（神崎　涼子　）

技能実習先のご紹介

【株式会社正興電機製作所】

福岡市博多区東光 2 丁目 7 番 25 号
☎ 092-473-8831

情報と制御の独創技術で未来を創造する
Creating the future through original technologies in information and Control

（株）正興電機製作所は、1921年に創業し「最良の製品・サービスを以て社会に貢献す」を社是として掲げ、堅実な経営、人材育成を基礎として時代を招く技術の開発を続けてこられました。コアな事業である電力、環境エネルギー分野の更なる事業拡大を推し進めるとともに、情報と制御の独創技術で新製品・新事業の創出に取り組み、環境にやさしく安全で快適な社会のインフラ（基盤）構築に貢献をされておられます。またオイスカの法人会員として長年にわたりご支援をいただき昭和43年にオイスカの研修生を初めて受け入れていただきました。また 2 年前よりマレーシアの技能実習生1名が福岡県古賀市にある正興電機古賀事業所で明るく元気に日々技術を学んでおります。帰国後はマレーシアの正興エレクトリックアジアで勤務することになっており期待も大きく、今年も新たにマレーシアから 1 名の技能実習生が正興電機製作所に入ることになっています。（満川）

株式会社正興電機製作所　古賀事業所

・技能実習生　ラハマン（マレーシア）
・正興電機製作所
　有吉人材活性推進グループ長

博多祇園山笠追い山ならし見学

7月12日（水）福岡リバティライオンズのご招待で博多祇園山笠追い山ならしの見学をしました。伝統ある日本の古典をモチーフにした飾り山笠を担ぎ「オイサー」という掛け声に合わせ勇壮に走る各流れをカメラに収め、終始楽しく見学をさせていただきました。また事前に博多祇園山笠について同クラブの岡部先生より講義をしていただくなど研修生達は歴史あるお祭りの意義についての理解も深まり日本滞在中の良き思い出になったことと思います。

ご招待いただきありがとうございました。（満川）

櫛田神社にて記念撮影

大野城交流会

7 月 1 日に大野城市の国際交流団体 TOMORROW の 16 名と交流会を行いました。
最初に野菜の収穫をして、次に多国籍料理を作りました。今回はカンボジアのスープ、モンゴルのホーショール、メキシコのタコスをつくりました。初めての料理交流で少し時間がかかりましたが、美味しい料理が出来ました！食べた後はレクレーション。毎年恒例の椅子取りゲームを楽しみにしていたのですが、椅子が悪くなるということで急遽椅子取りゲームのルールで軍手取りゲームをしました。(左の写真が盛り上がりを物語っています。)短い時間でしたが内容の濃い交流が出来ました！(園田)

研修生達と一緒にゲームをした様子

研修生達との料理交流会

長崎県推進協議会・佐世保視察

7 月 18 日(水)に長崎県推進協議会山下会長(堀内組社長)からの招待で、ブルーベリーとマンゴーのハウス栽培、白浜工業の塗装工場、坂本木工の加工所、東部重工のバケット製造工場、直売所の見学に行きました。研修生達は農業と工業の最新技術を見て驚いている様子でした。その中でも果物のハウス栽培が印象に残っていたようです。ブルーベリーとマンゴーはポットに植えられ、土を使わずにスポンジのようなものを使って栽培していました。国へ帰ってからブルーベリーを育ててみたいと話す研修生も何名かいます。

坂本木工ではオイスカのロゴマークを自動化された工作機器を使って目の前で作っていただき、カンナを使った木の加工も体験させていただきました。

お忙しい中、見学をさせて下さってありがとうございました！(園田)

ブルーベリーを美味しく食べているインドネシア研修生のエエルさんです。

坂本木工でオイスカのロゴを作っている様子

研修生の紹介コーナー ②

みなさん、こんにちは！！！Batzaya Bayasgalan です。ニックネームは**ザヤ**です。モンゴルから来ました。環境保全型農業技術コースの研修生です。趣味はテニス、バレーボールと詩を読むことです。8 月 15 日に 24 歳になります。
日本での目標は日本人と自由に話すことです。自分で来ている国は面白いと思いますのでたくさん話をしたいと思います。だから日本語をもっと勉強をしたいと思います。

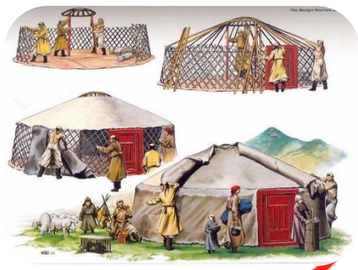
？？　ザヤさんに聞いてみましょう ☺

- モンゴルの事を知られたいこと！
  - ☛ 伝統的な移動式住居のもとです。**ゲル**という家です。ゲルは円の形で、中心の柱(2 本)によって支えられた骨組みをもち、屋根部分には中心から放射状に梁が渡され。移動するとき家を解体します。いくつかの部材をわけて運びます。部材の重量は 250～300kgです。

- 日本はどうですか？
  - ☛ 日本の生活はとても便利です。なんでもあると思います。景色が素敵です。そして美味しい食べ物がたくさんあります。

ラクダ

ゲル



- 好きな言葉
  - ☛ 活力を配る。いつも要請。。

こんにちは～！フィジーから来ました。Amit Umendra Prasad です。ニックネームはアミットです。32 歳です。環境保全型農業技術コースの研修生です。趣味はサッカー、小説を書くことです。日本料理の中でてんぷらが一番好きです。日本では美味しい果物が沢山あります。日本での目標は色々な農業機械を勉強したいです。

？？　アミットさんに聞いてみましょう ☺

- フィジーのおすすめの場所！
  - ☛ **バトゥレールのレッドプローン(Vatulele`s Red Prawn)、**バトゥレールは赤いエビの伝説で知られています。島民はエビを大切に扱います。そして神聖なものとみなし、どんな方法でも殺したり傷つけたりすることは禁じられています。伝説の記録によれば、だれかがそれを取り去ろうそうとすると難破船に遭うといわれています。

- 日本はどうですか？
  - ☛ コーヒーとご飯が美味しいです。
- 好きな言葉
  - ☛ ありがとうございます～！

バトゥレールのレッドプローン

中部日本研修センターでの MUFG 交流会

7月7日、オイスカ中部日本研修センターで MUFG との交流会を行いました。50名ぐらい MUFG の方々が交流会に参加をしました。料理交流会と国の紹介と踊りと桃の収穫をしました。料理交流会は6品の料理を作りました。インドネシアのサテーとモンゴルのホーショールとメキシコのタコスとベトナムのバン・クォンとカンボジアのスープとフィリピンのハロハロをつくりました。参加者はそれぞれの料理に分かれました。皆が作りながらたくさん話をして、楽しくて、賑やかな交流会でした。私はインドネシアのサテー料理を作りました。皆と一緒に作って、食べて、大変楽しかったです。すべての料理が美味しかったです。

午後の日程はホールで国の紹介をしたり、踊りをしたり、歌いました。中部研修生と西日本研修生の男性グループのダンスが面白いです。2つの研修センターのメケダンスのが少し違います。同じ音楽で違う踊り方でとても面白いです。その後インドネシアの踊りをしました。最後に参加者の皆さんと一緒にチキンダンスをしました。皆が楽しく、元気に踊りました。

室内の交流会が終わってから桃の収穫をしました。参加者は2個ずつ桃を収穫しました。私達の分はありませんでした。でも、大丈夫です。私達は中部日本研修センターに居る間に毎朝桃を食べました。とても美味しかった。桃の収穫が終わったら交流会が終わりました。この日にたくさんの友達が出来ました。とても勉強になり楽しい日でした。

（インドネシア研修生・シティ）

MUFG の方々との料理交流会

中部日本研修センターの研修生と一緒にインドネシアの踊りをしました。

MUFG の皆さんと中部日本研修センターの研修生との集合写真

中部日本研修生と一緒に歌っている様子

脇山公民館での料理交流会

7 月11日、脇山公民館でモンゴル料理交流会を行いました。モンゴル研修生2名が20名ぐらいの方々に3品のモンゴル料理の作り方を教えました。冬用の料理のボーズと夏用料理のホーショールとスープでした。初めての料理交流会でしたが脇山のおばあさんとおじいさんが優しくて，色々とサポートをしてくれて本当にスムーズにできました。日本の餃子と同じ作り方だと思いますが何人かの方々からやはり全然違うと感じたそうです。出来たものを皆と一緒に美味しく食べられたことは本当に嬉しかったです。

食事の後モンゴルの紹介をしました。日本語は上手に出来なかったですが伝えたかったことが話せたと思います。こういうチャンスがあって、私達の国の紹介も出来て本当に良かったです。参加者の皆さんと関係者の皆さんありがとうございました。

（モンゴル研修生・ザヤ）

ボーヤンさんがボーズの作り方を教えている様子

オイスカ北九州推進協議会総会

7月30日にオイスカ北九州推進協議会総会が八幡西区のクラウンパレス北九州で行われ17名の会員さんにご出席いただき研修生も 3 名参加をしました。議事等に関してはすべて承認され、今年度も北九州での広報イベントへの参加をはじめ響灘での植樹祭参加、そして西日本研修センターの行事等に多く参加をして海外研修生と交流も図り、また海外支援活動や会員増強を図り推進協議会活動を活発に進めていくことになります。（満川）

会員さんとの記念撮影

タキイ種苗と島本種苗を視察

美味しそうなトマトです。。。

スリランカ研修生のチャムルさんとモンゴル研修生のボーヤンさんとディスカッションをしている様子

7 月 5 日、タキイ種苗会社と島本農場へ見学に行きました。タキイ種苗会社ではパワーポイントでプレゼンテーションをして、現場で詳しく説明がありました。そしていろんな資料・チラシ・パンフレットをもらいました。とてもわかりやすくて、勉強になります。色々な野菜と果物 F1 種を見ました。スイカとキュウリの植え方を教えてもらいました。タキイの畑はとてもきれいでした。トマトのハウスなどを見学をしました。見た目はとても美味しいです。食べたいですけれども種を作るためですので食べてはいけませんでした。大雨の中動きにくかったですが会社の人が親切に案内をしてくれて本当に良かったです。

次に島本農場を見学して肥料の作り方を教えてもらいました。この会社はいい肥料を作っています。メロンのハウスを見学をしました。とてもきれいなハウスでした。最後に美味しいメロンも頂きました。農業に関する見学・視察に行かせていただき本当にありがたく思っています。

農業が好きですのでこういうタイプの研修が欲しいです。いつもありがとうございます。（マレーシア研修生・アマ）